

# 会社の基本を知る

---

事業を始めるまでの全体プロセス

# 導入

---

事業を始めるためには、計画から手続きまでいくつかのステップを踏む必要があります。

しかし、多くの初心者はその流れが分からず、どこから手をつければいいのか迷いがちです。

この授業では、事業を始めるまでの全体プロセスを具体的に解説し、何をすればいいのかを明確にしていきます

# 事業開始の全体プロセス

---

## ①ビジネスアイディアを固める

自分の強みや市場のニーズを組み合わせ、ビジネスアイディアを明確にする

Ex) 手作りアクセサリーをネットショップで販売する

## ②事業計画を作成する

ビジネスの目標、ターゲット顧客、競合分析、収益モデルを整理する

補足 事業計画書を作成することで、自分のビジネスの方向性が見える

# 事業開始の全体プロセス

---

## ③必要な資金を調達する

自己資金、銀行融資、助成金、クラウドファンディングなどを検討する

補足 小規模事業では少額の自己資金で始められる場合も多い

## ④事業形態を選択する

株式会社、合同会社、個人事業主のいずれかを選び、メリットとデメリットを考える

補足 初めての場合は、簡単に始められる個人事業主がおすすめ

# 事業開始の全体プロセス

---

## ⑤届出や手続き

個人事業主の場合：開業届を税務署に提出。青色申告承認申請書を併せて提出すると節税に有効。

法人の場合：定款作成、公認役場での認証、登記申請などを行う。

補足 必要に応じて許認可が必要（飲食業、不動産業など）

# 事業開始の全体プロセス

---

## ⑥ビジネスツールを整える

名刺、印鑑、webサイト、メールアドレス、SNSアカウントなどを準備する

補足 初期段階では簡易的なものでもOK

## ⑦試験的にビジネスを始める

小規模でスタートし、マーケットの反応を確かめる

Ex)自分の商品やサービスをSNSで販売してみる

# 事業開始の全体プロセス

---

## ⑧集客と宣伝を行う

SNSや知人への紹介、広告を利用して顧客を集める

補足 初期段階では無料のSNSや口コミが有効

ステップ	内容	補足
①アイデア固め	強みと市場のニーズを考える	必要に応じて競合調査を行う
②事業計画作成	ターゲット顧客や収益モデルを明確にする	簡単な計画でもOK
③資金調達	自己資金、融資、助成金などを検討	小規模ビジネスは低コストでも始められる
④事業形態選択	株式会社、合同会社、個人事業主を選択	メリット、デメリットを確認する
⑤届出・手続き	開業届、定款認証、登記申請など	必要に応じて許認可を取得
⑥ツール準備	名刺、webサイト、snsアカウントを用意する	初期段階では簡易なもので良い
⑦試験的な開始	小規模でビジネスをスタート	顧客の反応を確認
⑧集客と宣伝	SNSや口コミで顧客を集める	初期段階では無料のツールが有効

# 以下の質問に答えましょう

---

①今、自分が考えているビジネスアイデアはなんですか

②どのように資金を準備しますか

③ビジネスを始める最初の3つのステップはなんだと思いますか

# まとめ

---

今回は、事業を始めるまでの全体プロセスを学びました

特に重要なのは、計画を立て、小さく始めることです。この流れを頭に入れておくと、次のステップがスムーズに進みます。

次回は、事業を運営する際のリスク管理と責任について学びます。

## 宿題

今日学んだプロセスを基に、自分の事業を始めるまでのロードマップを簡単に書き出してみましよう